

## 記者発表資料

平成28年2月2日  
国土交通省九州地方整備局  
八代河川国道事務所

## 南九州西回り自動車道出前講座を開催！！

～津奈木中学校2年生43名を対象に出前講座を開催～

1月25日、大雪による学校休校のため中止した出前講座について、2月8日に改めて実施することとなりましたのでお知らせします。

出前講座には津奈木中学校2年生43名が参加し、現在建設中の芦北出水道路について学習しながら、「芦北～津奈木IC間開通による津奈木町のこれから」についてグループ討議を行います。

詳細につきましては、下記及び別紙のとおりです。

## 記

日 時：平成28年2月8日（月） 14：45～15：35

※開始時間は当日前後する場合があります。（雨天時も実施）

場 所：くまもとけんあしきたくんつ なぎまらおおあざいわき熊本県葦北郡津奈木町大字岩城425番地

実施場所：津奈木町立津奈木中学校（別紙－1参照）

参加者：津奈木町立津奈木中学校 2年生 生徒43名

実施内容：①道路開通の効果について

②グループ討議及び発表

※取材にあたっては、会場の駐車場の準備がございますので、車でお越しの方は、別紙－2に記入のうえ2月5日（金）12時までにFAXにて送信願います。

## 問い合わせ先

（出前講座に関して）

国土交通省九州地方整備局 八代河川国道事務所

TEL 0965-32-4135（代表）

副所長 こたんだのぶゆき 五反田信幸（内205）

事業対策官 きよとき よしお 清時 義雄（内208）

★八代河川国道事務所HPで管内の現場見学案内を掲載しています。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/yatusiro/road/kengaku/index.html>



九州地方整備局では、一般の方が見学できる現場見学会情報「今見てほしい九州の土木」をHPで公開しています。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-torikumi/kyushu-doboku/index>



別紙 - 2

平成 年 月 日

国土交通省 八代河川国道事務所

工務第二課 中野 宛

FAX 0965-32-1666

【現場見学等実施日： 2月8日(津奈木中学校)】

機 関 名	参加人数	車台数	代表者の連絡先
	名	台 車種	課名 氏名 TEL

(注)手書き記入で結構です。

## 平成27年度地域のおしごと新発見!!事業の実施について (津奈木町立津奈木中学校)

1月25日、大雪による学校休校のため中止した当事業について、  
2月8日に改めて実施することとなりましたのでお知らせします。

将来、県産業の担い手となる小中学生に対して、勤労意識の醸成及び地域産業の理解促進を図ることを目的とし、地域の事業者を講師とした講話と体験を合わせた職業体験学習を新たに実施します。県内の小中学校（熊本市を除く）において、福祉・介護、看護・保健、土木建設業、運送業、食料・食品加工、調理、応接（おもてなし）の分野のうち、今回は上記の中学校の生徒を対象に、土木建設業の分野で実施します。

### 【津奈木町立津奈木中学校 2年生 43名】

1 日 時：2月8日（月） 13時45分～15時35分（予定）

2 場 所：

① 13時45分～14時35分

南九州西回り自動車道の津奈木 IC 周辺及び芦北 IC～津奈木 IC 間  
・貸切バスによる移動中に車上で説明

② 14時45分～15時35分

津奈木中学校（葦北郡津奈木町大字岩城 425 番地）  
・グループ討議及び発表

※①の貸切バスへの同乗及び開通前の高速道路の走行はできません。

②のみ取材可能です。（雨天時も実施）

※当日連絡先 国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所  
TEL 0965-32-4135（代表）

3 講 師：

国土交通省九州地方整備局 八代河川国道事務所 事業対策官 きよときよしお 清時義雄 氏

※帯同 熊本県建設業協会 労務対策委員会 副委員長 江川信二 氏  
副委員長 廣島康雄 氏

### ●今回の体験学習の概要：

土木建設業の分野の仕事について、地域の高速道路の建設及び開通に係る現場にて職業体験学習を行います。

講話：県内の土木建設業によって施工された高速道路の開通が地域や町に及ぼす効果を経て期待される地域活性化等の討議を含め、建設に関わる人々の仕事について学ぶ。

体験：貸切バスで高速道路を実際に走行しながら、建設現場で働く人々の役割や建設技術に触れる。

<お問い合わせ先>

商工観光労働部 商工労働局 労働雇用課 総務労働企画班  
野村、邊田（内線 5224）  
ダイヤルイン 096-333-2338

# 地域のおしごとと新発見！！

## 1 目的



本事業は、将来、県産業の担い手となる小中学生に対して、地域で働く方の講話や職業体験の機会を提供することで、身近な地域の様々な仕事や働くことの大切さを理解し、勤労意識の醸成及び地域産業の理解促進を図ることを目的とする。

## 2 事業概要



熊本市を除く県内の小中学校へ、福祉・介護、看護・保健、土木建設業、運送業、食料・食品加工、調理、応接（おもてなし）の仕事の分野で、講話と体験を合わせた職業体験学習を提供する。学校からの依頼を受けて、その地域で実際に働かれている方を講師として学校に派遣する。（1 振興局管内2校程度）

## 3 事業内容

7つの仕事の分野の中から、講話と体験を組み合わせた職業体験学習を提供する。

仕事の分野	①講話	②体験のイメージ
福祉・介護	地域で働く方の話を聞く。仕事の流れやイメージを通じて、日常や社会での大切な役割を知る。	障がい者・高齢者の疑似体験及び仕事を体験する （用具の使用、介護の仕方を知る）
看護・保健		看護・リハビリなどの仕事を体験する （器具の使用、あかちゃん等のケアをする）
土木建設業		工具等に触れ、簡単な作業を体験する 土木建設現場を見学する
運送業		大型トラックに触れてみる 荷物の搬入や、荷積み等を見学する
食料・食品加工		缶詰など食品加工場を見学する
調理		地元の特産品等を利用した料理（菓子等を含む）の体験と試食
応接（おもてなし）		気持ちの良い話し方、聴き方、お辞儀の仕方等を学び、演習する

## 4 講師

各教育事務所及び山鹿市教育委員会管内それぞれの地域から、講話と体験を合わせた事業に協力できる地元の企業（事業所）や業界団体の関係者

